

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	コロナ禍における御利用者様と御家族様の面会制限。特に入所間もない御利用者様が寂しい想いをしないための工夫が必要と感じている。更に看取り期の面会方法に感染対策をしつつ満足していく方法を模索している。	間接的な面会を増やすと共に、ホームでの生活の中に刺激や変化を生活の中に取り入れていく。	現在の取り組みとして、ガラス越しの面会、オンライン面会、スマホやiPadを用いた動画撮影、手紙、電話等で交流の機会を持っている。又ホーム内の行事としてベランダを活用したブドウ狩りや運動会を企画する。	3ヶ月
2	38	御利用者様同士の相性の良し悪しで席順でのトラブルがある。結局我が強い方の言い分が通り、大人しい方は我慢することがあり鬱々とした想いを抱えがちである。	フロアに座ったまま過ごすのではなくベランダやソファーに移動したりテーブルを動かして席替えを感じさせず自然に色々な方と交流する仕組み作りをする。	ビュッフェやミニ音楽会、家事活動等、名目を挙げて自由に移動する機会を作る。	3ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。